

1 1月定例記者会見要旨

初めに、龍・流連携事業「第6回 流通経済大学硬式野球部 野球教室」についての情報です。

これは、同大学の野球を通じた地域貢献活動の一環で、大学トップレベルの実力を有する同大学硬式野球部の選手が、子どもたちに直接指導をすることで技術の向上や大学生と子どもたち相互の親睦を深めることを目的としています。

期日は12月1日の日曜日、会場は龍ヶ崎市野球場「たつのこスタジアム」で、当日は、野球部の選手が子どもたちにポジション別守備練習やティバッティング練習など本格的な技術指導を行うほか、大学のトレーナーチームが、指導者や保護者を対象に、体づくりやケガの予防、試合後のケアなど、実技を交えた「トレーナー講習会」を実施します。

また、野球教室に参加するチーム同士によるベースランニング競争や大学生ピッチャーとの対決、ストラックアウト・スピードガンコンテストなど、大学生と子どもたちが一緒に楽しむイベントも行われます。

午後から行うストラックアウトやスピードガンコンテストのイベントは、参加自由で、龍ヶ崎グルメを味わえるイベントもあり、ご家族でお楽しみいただけるものと考えております。入場は無料ですので、是非、多くの皆様にご来場いただければと思います。

続きまして「中学生への英語検定料補助の実績」についてのご報告です。

この英語検定料補助につきましては、市立中学校在籍者や市外中学校に在籍する市民に対して、英検の検定料全額を年度内1回、補助する制度で、本年度から開始し、年度当初に新聞等で報道いただいたところです。

本年度の受験者数の想定は、平成29年度中の受験者数実績から「200

人」としたところですが、11月15日現在での申請受付が276人と、想定を大幅に上回る受験者数となっており、補助金制度創設が英語学習への機運を高めるきっかけづくりとして、効果的な取り組みになっているのではないかと考えております。

本年度、受験生の多くは中学校卒業程度の3級を受けておりますが、中には高校卒業程度の2級や、高校中級程度の準2級にチャレンジし、合格した生徒もいるとのことで、この補助金がより上級にチャレンジするきっかけにもなり得るのかなと期待しております。

今年度最後の受験機会が来年1月にありますが、英語力向上だけではなく、その前段である学習意欲の向上が図られるよう、多くの中学生に活用していただければと考えております。

最後に、「クリスマス親子クッキング」について情報提供です。

今年もクリスマスシーズンを目前に控え、子どもも大人も心躍る時季となりましたが、“子育て環境日本一”をめざす本市では、この度、親子で楽しめるクリスマス・イベント「クリスマス親子クッキング」を、市民交流プラザで開催します。

これは、園児から小学生の子どもをもつ家族のふれあいの場づくりの一環として開催するもので、期日は12月8日。参加者は定員に達しており、現在キャンセル待ちとなっている人気のイベントとなっております。

当日は龍ヶ崎産米の“米粉”を使用したシフォンケーキに、親子でクリスマス風にデコレーションしていただきます。

講師は、この「米粉シフォンケーキ」を6次産業化商品として開発・販売する市内塗戸町の農業生産法人・有限会社横田農場の横田さちさんで、地元産品を使用することで、親子で「地産地消」や「食育」を考えるきっかけづくりにもしていただければと考えております。